小清水小学校　学校だより

羽　ば　た　け

令和7年11月28日＜第8号＞

わかる、できることの大切さ

校長　小　原　裕　二

晩秋の澄んだ空気の中、子どもたちの元気な声が校庭に響いています。冬の到来に備えるこの頃、学校生活の中で、児童の成長を実感する場面も多くなってきました。今月は「わかる」「できる」ことの大切さについてお伝えしたいと思います。

子どもたちが学びに向かうとき、まず「わかる」ことが出発点になります。算数の授業で、分数の仕組みを理解した瞬間に「なるほど！」と目を輝かせる姿があります。国語で文章の内容を読み取れたとき、「そういうことだったのか」と納得する表情を見せます。理解の瞬間は、学びの楽しさを実感する大切な場面です。そして「わかった！」という体験は、自信となり、次の挑戦への意欲を生み出します。しかし「わかる」だけでは十分ではありません。理解したことを実際に使いこなし、「できる」ようになることが大切です。体育の縄跳び練習では、跳び方のコツを聞いて「わかった」と思っても、最初はうまく跳べないことがあります。繰り返し練習し、体で覚え、友達と励まし合いながら挑戦することで、初めて「できた！」という喜びに出会えます。その瞬間の笑顔は、努力の積み重ねが形になった証です。「わかる」と「できる」は、車の両輪のように互いを支え合っています。理解しているから挑戦でき、挑戦を重ねることで理解が深まります。音楽の合奏では、楽譜を「わかる」ことで仲間と合わせられ、「できる」ことで一体感を味わえます。理科の実験でも、原理を「わかる」ことで結果を予想でき、「できる」ことで科学の面白さを体感できます。子どもたちが「わかる」「できる」を積み重ねていく過程には、必ず試行錯誤があります。失敗やつまずきは、成長のための大切なステップです。教師や仲間の支えを受けながら、少しずつ前進する姿を見守ることが、私たち大人の役割です。そして「できた！」という達成感を味わうことで、次の学びへの意欲が自然と湧いてきます。

保護者の皆様にお願いしたいのは、子どもたちの小さな「わかった」「できた」をぜひ家庭でも見つけ、共に喜んでいただくことです。例えば、料理の手伝いで包丁の使い方を覚えたとき、掃除で工夫をして効率よくできたとき、日常生活の中にも「わかる」「できる」はたくさんあります。そうした体験を認め、励ますことで、子どもたちは自分の成長を実感し、さらに挑戦する勇気をもつようになります。

校長室には、けん玉やコマ、ドミノやおはじきなどの遊び道具を置いています。校長室に来た子の中で遊び道具に目が行き、興味をもった子が「これどうやって遊ぶんですか？」と聞いてくることがあります。基本的なことを教えた後は、子どもたちが自分で工夫し出し根気強く取り組めたら「できる」ようになります。できた子は、次に違う技に挑戦したり、もとうまくいく方法を考えたりします。

「わかる」「できる」の積み重ねは、子どもたちの未来を形づくる大切な力です。小さな一歩を大切にしながら、共に成長を喜び合える学校でありたいと思います。保護者の皆様と手を携え、子どもたちの学びと挑戦を支え続けてまいります。

12月の行事予定

日	曜日		下校バス		
			特別便	14：30	15：30
1	月	クラブ⑦（ラスト）　就学時健診２次	・	○	15:50
2	火	全校朝会　３年社会科派出所見学	・	○	○
3	水	就学時健診２次　ALT	・	○	○
4	木	教育委員学校訪問　算数チャレンジアップ教室	・	○	○
5	金	小中相互参観（小→中）午前授業　フッ化物洗口　PTAミニバレー	13:10	・	○
6	土	1学年レク	・	・	・
7	日	小清水町PTA連合会研修会（小清水中学校）9:30～11:30	・	・	・
8	月	後期委員会⑤　校務運営委員会	・	○	15:50
9	火		・	○	○
10	水	ALT	・	○	○
11	木	研修日⑨　SC来校日	・	○	○
12	金	フッ化物洗口	・	○	○
13	土	ことばの教室親の会レク（清里小）	・	・	・
14	日	青少年吹奏楽フェスティバル（斜里）	・	・	・
15	月	大掃除週間（19日まで）	・	○	○
16	火		・	○	○
17	水	ALT	・	○	○
18	木	職員会議　算数チャレンジアップ教室　定時退勤日	・	○	○
19	金	2学期終業式	・	○	○
20	土	冬季休業　１日目	・	・	・
21	日	冬季休業　２日目	・	・	・
22	月	冬季休業　3日目　サポート学習①	10:10	・	・
23	火	冬季休業　4日目　サポート学習②	10:10	・	・
24	水	冬季休業　5日目	・	・	・
25	木	冬季休業　6日目	・	・	・
26	金	冬季休業　7日目	・	・	・
27	土	冬季休業　8日目	・	・	・
28	日	冬季休業　9日目	・	・	・
29	月	冬季休業10日目　学校閉庁日	・	・	・
30	火	冬季休業11日目　学校閉庁日	・	・	・
31	水	冬季休業12日目　学校閉庁日	・	・	・

※SC＝スクールカウンセラー　13:00～15:00　保護者の相談も受け付けています。担任または教頭まで。

楽しくて心に残る学芸会

11月８日（土）、学芸会が行われました。子どもたちは一人ひとりが自分の役割を意識し、心に残る発表となるよう真剣に取り組みました。特に５・６年生は係活動を責任をもって果たし、学芸会の運営を大きく支えてくれました。

当日は、多くの保護者や来賓の皆様にご来場いただき、温かな拍手や励ましのお言葉をいただきました。子どもたちはその声援を力に変え、大きな達成感と自信を得ることができました。

今回の経験は、子どもたちにとって大きな成長の一歩となりました。学芸会で培った協力する力や挑戦する姿勢を、これからの学習や学校生活に生かし、さらに成長していくことを期待しています。

読書活動で育む確かな学び

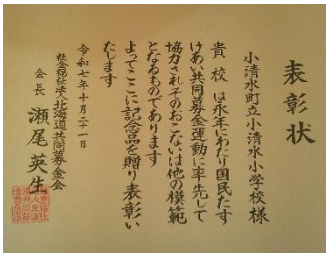
今月は読書活動がたいへん活発に行われました。毎日の朝読書に加え、20日（木）には図書館司書による読み聞かせがありました。さらに、12日（水）から28日（金）までは「絵本フェスティバル週間」として、朝読書のほかに朝の読み聞かせを実施しました。ホールには図書館からお借りした絵本を設置し、休み時間などに子どもたちがゆったりと絵本に親しめる場を整えました。子どもたちは思い思いに絵本の世界を楽しんでいました。また、25日（火）、26日（水）には「おはなしポエム」の皆さんによる読み聞かせが行われました。６年生はホールで担任も加わっての読み聞かせとなり、物語の世界に引き込まれるように熱心に耳を傾けていました。

金管バンド全国大会『銀賞』

11月22日(土)に大阪城ホールで開催された「第44回全日本小学生バンドフェスティバル　フロア部門」において、「銀賞」を受賞いたしました。これまでの練習の積み重ねが大きな舞台で実を結び、子どもたちにとって忘れられない経験となりました。保護者・町民の皆様から寄せられた温かい励ましの声が、子どもたちの力になりましたことを心より感謝申し上げます。今後も変わらぬご声援でお支えくださいますようお願いいたします。

小さな善意が大きな力に
赤い羽根募金活動表彰

本校は今年度、これまでの赤い羽根共同募金の活動において「共同募金運動優秀学校」として認められ、全道表彰を受けました。これは児童一人ひとりの思いやりの心と、保護者・地域の皆様の温かいご協力の賜物です。募金活動を通して、助け合いの大切さを学び、社会に貢献する喜びを実感することができました。今回の受賞を励みに、今後も地域とともに歩み、互いに支え合う心を育んでまいります。


表彰状

小清水町立小清水小学校様

貴　校　は永年にわたり国民たすけあい共同募金運動に率先して協力されそのおこないは他の模範となるものであります

よってここに記念品を贈り表彰いたします

令和七年十月二十一日

共同募金会北海道共同募金会

会長　瀬尾　英生

＜今年度の募金＞

4,228円

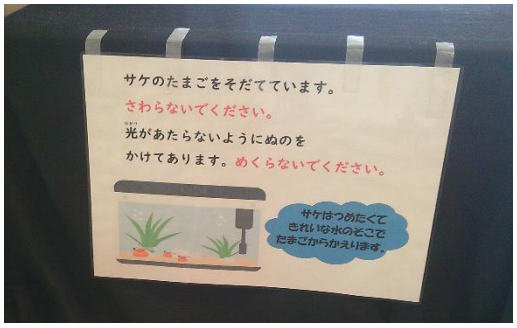
ご協力ありがとうございました。

理科学習で挑戦！

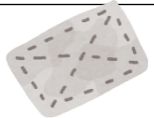
サケ卵の孵化（ふか）

昨年度より、５年生の理科学習の一環として「サケの飼育・放流活動」に取り組んでいます。現在は、職員玄関入口に設置した水槽でサケの卵を育てており、日々成長の様子を観察しています。ご来校の際には、黒布をそっとめくっていただくと、短時間ではありますがサケの姿をご覧いただけます。ご希望の方は、受付までお気軽にお声がけください。

なお、稚魚の放流は来春を予定しております。子どもたちが大切に育てた稚魚が、元気に川へ旅立つ姿をぜひご期待ください。



雑巾ご協力のお願い



本校では、毎日の清掃活動に使用する雑巾を各ご家庭よりご提供いただいております。つきましては、１家庭につき１枚以上のご準備をお願いし、12月19日（金）までに担任へご提出くださいますようお願いいたします。また、地域の皆様からも温かいご寄贈をいただいており、雑巾は通年で受け付けております。子どもたちが気持ちよく学校生活を送れるよう、皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

新しい職員のご紹介

11月17日より、特別支援学級支援員として**須田　均（ひとし）さん**が着任しました。よろしくお願いいたします。

輝く努力の証

一賞状とトロフィー展示コーナー

少年団の活動でいただいた賞状やトロフィーを、校内の展示コーナーに並べています。

仲間と力を合わせて挑戦した成果が、形となって残っているのを見ると、とても誇らしい気持ちになります。

展示コーナーは、子どもたちの努力の証をみんなで共有できる場所です。学校にお越しの際には、ぜひ足を止めてご覧ください。きっと子どもたちの笑顔や頑張りが思い浮かぶはずです。

１階多目的ホール　職員室前にあります！

令和７年度小清水町 PTA 連合会

『雑談カフェ』のご案内

１日時：令和７年 12 月７日(日)
　　受付 9:00　開演：9:30～11:30
２会場：小清水中学校　体育館
３テーマ：みんなで考えてみませんか？
　　「これからの時代を生きるとは？」
４講師：　柚洞（ゆほら）　一央（かずひろ）氏
　　（公立鳥取環境大学准教授）
５その他：飲み物・お菓子を各自ご準備下さい

お申し込みはフォーム↓
https://forms.gle/zqs69kVtFhdHenhSA
または電話（中学校62-2109）でお願いします。12月2日(火)締切

おはなしきかんしゃ　クリスマスのつどい

□日時：12 月 14 日(日)　10:00～
□場所：小清水コミュニティプラザ　視聴覚室